

必要不可欠な水

奈良市立富雄第三中学校三年

福畠 蒼空

水は私たちの生活に欠かせないものの一つだと思います。水の大切さについて考えると普段の生活にどれだけ関わっているか実感できると思います。私たちは水をいろいろな場面です使われています。例えば、料理や掃除をするとき、トイレで流すときなどいろいろあります。だから、水を使うときは節水を心がけるようにし、無駄の少ないようにすることが大切だと思います。

また、水の大切さを感じた体験があります。私が小学五年生のとき友達とキャンプに行つたときのことです。行き先は、自然に囲まれたとても良い場所でした。ですが、ある事情により一日の間だけ水を使えない日がありました。その日は普段の生活と違つたので、慣れないことが多かったです。トイレも水を使わないもので少し汚かつたし、夜もお風呂に入れなくて、

寝てるときも早く体を洗いたくて仕方ありませんでした。そして、時期も夏だったので暑すぎて我慢できなくなりそうでした。次の日に水も使えるようになり、海で遊んだりした後には、お風呂に入ったときは今までで一番気持ちの良いお風呂でした。だから私は普段、普通に水を使えていることのありがたみを感じました。改めて、水の重要性を感じられて、使い方に気をつけて使つていこうと思いました。

世界的な水不足問題を意識することで、水を大切に使つていくことの重要性がより分かると思います。地球温暖化や人口増加によつて、水資源の確保が困難になってきています。特に乾燥地域や発展途上国では、水の確保が問題となっています。日本では水が豊富である方なので、水不足についてあまり実感がわかないかもしれませんが、少しでも節水をすることにより、水不足である地域に間接的に支援ができると思います。また、そうすることで農作物に使える水が増え、食べ物の不足の解決にもつながり

、良いことしかありません。

これらの水の問題に対処するためには、私たち一人一人の努力が必要です。具体的にどんなことができるかというと、一つ目は何度も書きますが節水です。水は限られた資源であることを認識し、普段の生活で節水を意識して行動にうつすことが大切です。二つ目は水質汚染の防止のために、家庭で使う化学薬品や洗剤などを環境に優しいものを選んだり排水を適切に処理することが大切です。三つ目は個人だけであるのではなく周囲の人たちにその重要性を伝えることで、将来の水環境を守っていく上では大切になっていくと思います。

水は私たちの生活において必要不可欠なものです。それを守っていき、今後も美しい水を使っていけるかは私たちの努力次第です。日常生活の中で少しずつできることを行い、積み重ねていくことが水環境を守るための近道だと思います。